

Model:TB2-14J

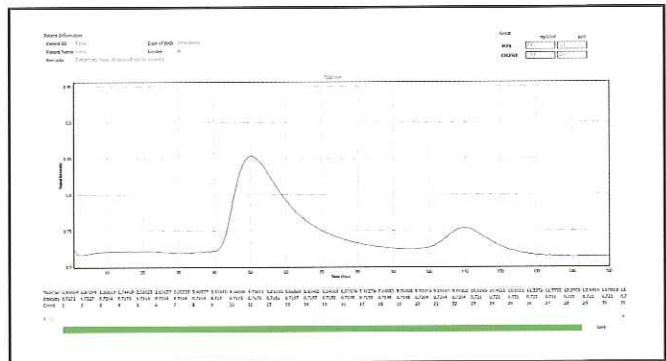
TWIN BREASOR II

H₂S/CH₃SH専用簡易ガスクロマトグラフィ



製造：iSenLab社
日本国内特許出願中

生体ガス中のH₂S(硫化水素)と
CH₃SH(メチルメルカプタン)を高感度に分析



TWIN BREASOR IIは口臭の主な成分とされる
硫黄化合物のうち選択的にH₂S・CH₃SHを分離
し分析します。

特 徴

- ◆ **高感度**
最先端プラズマ新技術で開発したナノ素材半導体センサの採用で、高感度に分析できます
- ◆ **高精度・全自動サンプリング**
被験者にストローをセット、STARTをクリックするだけの簡単操作
ストローは使い捨てで衛生的、全自動サンプリングのため安全かつ高精度
内部にオートサンプリングを採用し、ガスを正確に採取
- ◆ **分析時間はわずか2分30秒**
Incubation timeを含んでも3分30秒で分析を終えます
ガスクロマトグラフィタイプでは、世界最高水準の速さ



TAIYO Instruments, Inc.

Osaka, 536-0025 JAPAN

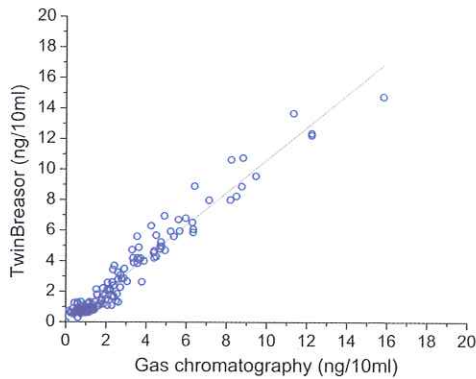
タイヨウ 口臭

検索

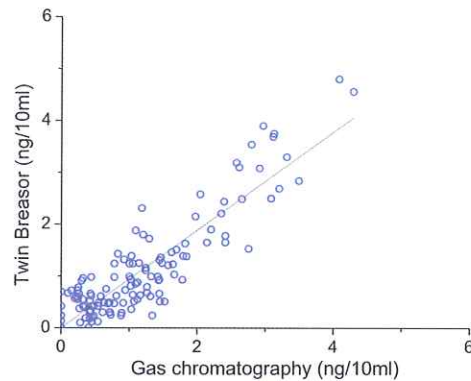
口臭成分分析装置 TWIN BREASOR II

GCとの相関

硫化水素 $R = 0.97, y = 1.07x - 0.04, p < 0.0001, n = 137$
 $R^2 = 0.94$



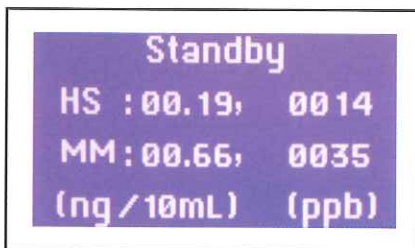
メチルメルカプタン $R = 0.90, y = 0.95x, p < 0.0001, n = 137$
 $R^2 = 0.81$



引用文献: Journal of Breath Research (2012)017101(10pp) Standardization of clinical protocols in oral malodor research
 ※本論文に引用されたデータは1世代の製品であり(測定時間6分)、現在販売中の製品は2世代の製品です(測定時間2分30秒)

結果画面

結果は本体画面上で確認できます



仕様

測定方式: Plasma合成半導体式ガスセンサー
 サンプル量: 約10ml採取、分析時に1mlを使用
 測定ガス: 硫化水素(H_2S)、メチルメルカプタン(CH_3SH)
 測定時間: 2分30秒
 測定単位: ng/10ml, ppb
 サンプル採取: 全自動吸入方式、自動分析結果表示
 電源及び消費電力: AC 100V, 60Hz, 50VA
 外形寸法及び重量: 160(W)×265(H)×340(D), 5.9kg
 外部接続端子: USB(製品検査、校正及びクロマトグラフィー検出用)

製品構成

- TWIN BREASOR II 本体一式
- ディスポーザブルストロー 100本
- シリンジフィルター 3個
- テフロンチューブ 3本

関連製品

口腔衛生検査システム
 mBA-400 アテイン



口腔内衛生検査・口臭能力測定

唾液臭検査システム
 mBA-450
 アテイン・インキュベーターシステム



唾液をインキュベートし、患者様自身では判らなかった唾液中の臭気を客観的に再現できる

お問い合わせ先

開発・製造元

iSenLab

開発者

Dr.Yong-Sahm Choe



輸入元・日本総発売元

株式会社タイヨウ

〒536-0025 大阪市城東区森之宮2-4-29

Tel:06-6969-2421 / Fax:06-6969-2422

URL:<http://www.t-taiyo.com>

Email:info@t-taiyo.com

代理店

